

# 法人たより



公益社団法人 古河法人会

発行所 古河市鴻巣1189-4 古河商工会議所内  
公益社団法人古河法人会 電話 0280(48)6123  
ホームページアドレス <http://www.koganet.ne.jp/~shakoga/index.htm>

法人会  
消費税期限内納付  
推進運動



## 第19回古河花火大会

令和6年8月3日、第19回古河花火大会が5年ぶりに古河ゴルフリンクスで開催されました。目玉である三尺玉、野村花火工業㈱による幻想的なブルーの世界、音楽付き超特大ワイドスターマイン、㈱田熊火工による圧倒的なスケールのグランドフィナーレなどの華麗な花火と、「史上最響」と銘打った迫力ある音響が真夏の夜空を鮮やかに彩り、会場に訪れた大勢の来場者を魅了しました。

# 第三十九回 『通常総会』 を開催

第三十九回通常総会は去

る五月二十三日(木)境町の

「ベルさかい」を会場に、古

河税務署前署長片山智也

様をはじめ、多くの来賓の

皆様にご臨席いただき開催

しました。総会の前にはコ

ロナ禍の影響で久しく中断し

ていた公開講演会も五年振

りに開催、新潟産業大学特

任教授で北朝鮮からの帰国

者の蓮池薫先生をお招きし、

『夢と絆』『北』での二十四

年間、そして“今”の演題

でご講演いただきました。参

加者は会員・非会員合わせ

百三十名を超え、盛況かつ好

評な講演会となりました。

その後の通常総会には、

七十七名の会員様に出席い

ただき、遠藤会長を議長に、

「令和五年度事業報告」「令

和五年度収支決算承認」「令

和六年度事業計画報告」「令

和六年度収支予算報告」が

審議され全会一致可決承認

され、予定時間内で無事終

了いたしました。その後、表

彰状の贈呈式が行われ、後

記の方々が功労表彰を受け

られました。来賓を代表し、

古河税務署片山智也前署

長、古河商工会議所蓮見公

男会頭よりご祝辞を頂戴い

たしました。

総会終了後の懇親会には

関係者を含め九十名の方に

ご出席いただき盛大かつ華

やかな場となり、滞りなく

終了いたしました。

## 表彰状等受賞者

◎公益財団法人全国法人会  
総連合会会長表彰

監事 小林 敏明 氏

◎一般社団法人茨城県法人  
会連合会会長表彰

理事 荒木 弘文 氏

## 公開講演会

◎『夢と絆』『北』での24年  
間、そして“今”

新潟産業大学特任教授

蓮池 薫 氏





## 令和5・6年度各委員会委員名簿

### 総務委員

役職	地区	氏名	法人名
委員長	坂東	保土田 和 秀	(有)保土田商店
副委員長	古河	野 村 久 男	(株)ぬた屋
委 員	境	新 井 衛	新井米菓(株)
//	総和	小 倉 邦 義	茨城流通サービス(株)
//	三和	大 橋 みち子	森田建設工業(株)
//	五霞	知 久 晃	(有)知久防水工業

### 税制委員

役職	地区	氏名	法人名
委員長	三和	初 見 周 一	三和運輸倉庫(株)
副委員長	古河	野 澤 豊 輔	(有)野澤鉄工
委 員	坂東	吉 田 忠 義	(有)吉田石油店
//	境	櫻 井 幹 也	(株)サクライ
//	総和	峯 秀 行	(株)協栄エンジニアリング
//	五霞	猪 山 勝 美	(有)かじや商店

### 研修委員

役職	地区	氏名	法人名
委員長	境	小松原 裕	小松原商事(株)
副委員長	総和	館 野 正 明	(有)館野商店
委 員	古河	相 葉 光 輝	(株)相葉商会
//	坂東	吉 田 孝 美	吉田運送(株)
//	三和	鈴 木 誠	(有)鈴木製作所
//	五霞	新 井 秀 行	(有)新工務店

### 広報委員

役職	地区	氏名	法人名
委員長	古河	蓮 見 公 男	油鉄印刷(株)
副委員長	境	平 井 俊 行	(有)平井自動車
委 員	古河	小 林 敏 明	(株)小林製作所
//	坂東	渡 邊 隆	(株)渡辺建材店
//	総和	新 谷 友 康	(株)倭津
//	三和	増 田 紋 子	(有)ミナミ

### 組織委員

役職	地区	氏名	法人名
委員長	五霞	須 釜 利 行	(株)スガマ
副委員長	古河	大和田 五郎	(有)和田家
委 員	古河	岩 崎 聖 一	銭屋米穀(株)
//	坂東	荒 木 弘 文	(株)アラキ
//	境	木 塚 康 裕	(有)木塚電気
//	総和	中 村 康 彦	(株)丘里
//	三和	川 上 和 志	(株)川上造園土木

### 厚生委員

役職	地区	氏名	法人名
委員長	総和	渡 辺 勉	(有)渡辺製作所
副委員長	境	石 川 力	(株)やまとく
委 員	古河	五十嵐 順	(有)はつせ
//	古河	熊 木 善 一	(資)熊木商店
//	坂東	中 山 達 也	リフォメックスナカヤマ(有)
//	総和	稻 葉 貴 大	(株)野木屋運送
//	三和	二 宮 司	(株)二宮
//	五霞	松 本 幸 子	More Happiness(株)

### ◎ (公社)古河法人会組織状況表

(令和6年6月30日現在)

地区会名	法人数	会員数	加入率%	地区会名	法人数	会員数	加入率%
古 河	1,030	376	36.5%	三 和	860	224	26.0%
坂 東	1,435	414	28.9%	五 霞	215	139	64.7%
境	717	272	37.9%				
総 和	954	254	26.6%	合 計	5,211	1,679	32.2%



## 令和6年度事業計画

### 主たる事業計画

1. 税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業(税の啓発事業)
  - (1)税知識の普及及び適正な申告の普及を図る目的の事業
    - ①各種税務研修会の開催
    - ②e-Tax 申告の普及活動の実施
    - ③租税教室事業、税に関する絵はがきコンクール事業
  - (2)納税意識の高揚を目的とする事業
    - ①納税表彰式事業
    - ②機関誌・ホームページ等による税の広報事業
    - ③納税意識の高揚に資する講演会等の事業
  - (3)税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業
    - ①税制改正の提言及び提言書を関係機関へ提出・提言に関する事業
    - ②税制改正の提言に関するアンケート調査に関する事業
    - ③全国大会・全国青年の集い・全国女性フォーラムへの参加
- 2.地域の経済・社会環境の整備改善等を図るための事業(地域社会貢献事業)
  - (1)地域経済・社会の活性化に資する事業
    - ①講演会・セミナーの開催、インターネットセミナーの提供

- ②地域経済・社会の活性化に資するイベントへの参加事業
- (2)地域の福祉・環境問題などの改善に資するための事業
  - ①献血啓蒙キャンペーン
3. 会員のための福利厚生に関する事業(福利厚生事業)
  - ①会員向け健康診断の実施
  - ②全法連の福利厚生制度の推進
4. 会員支援のための親睦・交流等に関する事業(会員支援事業)
  - ①会員、役員及び部会員懇談等
  - ②視察研修会
  - ③功労者表彰
5. 諸会議の開催及び出席(法人会計・管理事業)
  - ①定時総会・理事会・監査会・正副会長会議・事務局会議の開催
  - ②各委員会の開催
  - ③その他必要と認められる会議等の開催及び出席
- 6.その他本会の目標達成のために必要な事業の実施。

## 令和5年度収支決算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位：円)

科目	決算額
1. 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
①特定資産運用収入	96,748
②会費収入	10,228,000
③事業収入	1,663,917
④補助金等収入	10,355,652
⑤負担金収入	2,390,820
⑥雑収入	959,046
[ 事業活動収入計 ]	25,694,183
2. 事業活動支出	
①税の啓発事業費支出	12,038,444
②地域社会貢献事業費支出	3,737,527
③会員支援事業費支出	4,306,669
④管理費支出	7,272,097
[ 事業活動支出計 ]	27,354,737
[ 事業活動収支差額 ]	△ 1,660,554
2. 事業活動以外収支の部	
1. 経常外収入	0
2. 経常外支出	1
[ 事業活動以外収支差額 ]	△ 1
当期収支差額	△ 1,660,555
前期繰越残高	15,748,177
指定正味財産残高	5,000,000
当期末残高	19,087,622

## 令和6年度収支予算書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(単位：円)

科目	予算額
1. 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
①特定資産運用収入	200
②会費収入	10,320,000
③事業収入	3,850,000
④補助金等収入	8,192,843
⑤負担金収入	300,000
⑥雑収入	1,100,100
[ 事業活動収入計 ]	23,763,143
2. 事業活動支出	
①税の啓発事業費支出	10,454,900
②地域社会貢献事業費支出	3,766,000
③会員支援事業費支出	4,237,200
④管理費支出	6,010,900
[ 事業活動支出計 ]	24,469,000
[ 事業活動収支差額 ]	△ 705,857
2. 事業活動以外収支の部	
1. 経常外収入	0
2. 経常外支出	0
[ 事業活動以外収支差額 ]	0
当期収支差額	△ 705,857
前期繰越残高	14,087,622
指定正味財産残高	5,000,000
当期末残高	18,381,765



古河税務署長  
松谷 正太郎

## 着任のご挨拶

公益社団法人古河法人会の皆様方には、日頃より税務行政の円滑な運営について、深いご理解とご協力を賜っており、厚くお礼申し上げます。

この度の人事異動により、古河税務署長を拝命いたしました松谷と申します。

関東信越国税局の特別整理総括第一課より転任してまいりました。

古河税務署での勤務は初めてですが、関東平野のほぼ中央に位置し、交通の利便性が高く、農業や工業が盛んで、古くから歴史のある当地で勤務できることを大変光栄に感じております。

貴会におかれましては、日頃から税知識の普及や納税意識の高揚を図るため各種研修会を開催し、社会貢献活動のため家庭での節電活動を推進する「いちごプロジェクト」を行うほか、租税教育に対する深いご理解の下、青年部会を中心とした租税教室の開催や女性部会を中心とした「税に関する絵はがきコンクール」の実施にも積極的に取組まれており、遠藤会長をはじめ役員並びに会員の皆様の法人会活動に対する熱意と並々ならぬご尽力に心から敬意を表する次第であります。

さて、国税庁では、経済社会の変化やデジタル技術の進展等を踏まえて、令和5年6月に「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション - 税務行政の将来像2023 -」を公表し、「納税者の利便性の向上」と「課税・徴収事務の効率化・高度化」に、新たに「事業者のデジタル化促進」を加えた3つの柱に基づいて、税務行政のDXに取り組むこととしております。

「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」を目指し、申告書のみならず、財務諸表等の添付書類も含めたe-Tax、いわゆる「ALL e-Tax」の普及・定着やキャッシュレス納付の利用拡大などを一層推進するため、積極的な周知と利用勧奨に取り組んでまいります。

なお、当該取組の進捗を踏まえ、国税に関する手続等の見直しの一環として、令和7年1月から、書面で提出された申告書等の控えに収受日付印の押なつを行わないことといたしました。

申告書等をe-Taxにより提出した場合は、メッセージボックスから送信日時や申告内容を確認することができますので、申告書等の提出は、是非e-Taxをご利用くださいますよう、お願いいたします。

また、昨年10月1日から開始されたインボイス制度につきましては、制度の周知・広報等、皆様のご理解とご協力のおかげをもちまして、円滑にスタートすることができました。

インボイス制度は、複数税率の下での適正な申告・納税のために必要不可欠な制度です。

国税当局といたしましては、制度の円滑な定着に向けて、引き続き、事業者の方々に寄り添った丁寧な対応に努めてまいります。

今後とも、更なる協調関係を構築するとともに、日々変化する経済社会及び技術環境に対して柔軟に対応し、時代の変化に適応した申告納税制度の更なる発展に取り組んでいきたいと考えております。

結びに当たり、公益社団法人古河法人会の益々のご発展と会員の皆様方のご健勝、会員企業の事業のご繁栄を祈念申し上げまして、私の着任の挨拶とさせていただきます。

## 《古河税務署人事異動》

(令和5年7月10日付)

職名	新任者		前任者	
	氏名	前任地	氏名	新任地
署長	松谷 正太郎	関東信越国税局 徴収部特別整理総括第一課 課長	片山 智也	金沢国税局 調査査察部調査管理課 課長
総務課長	佐藤 香織	本庄税務署 総務課長	菱川 誠司	関東信越国税局 納税者調整支援官
課長補佐	佐藤 知佳	古河税務署 管理運営第一部門 総括上席徴収官	中林 大輔	関東信越国税局 調査査察部査察第四部門 主査
法人課税第一部門 統括国税調査官	神田 勝	新発田税務署 法人課税部門 統括国税調査官	本山 和俊	春日部税務署 法人課税第五部門 上席国税調査官
法人課税第二部門 統括国税調査官	橋本 幸三	(留任)	橋本 幸三	(留任)
法人課税第一部門 総括上席国税調査官	池島 洋哉	関東信越国税局 課税第二部資料調査第二課 実査官	西澤 沙織	関東信越国税局 課税第二部消費税課 連絡調整官
法人課税第一部門 上席国税調査官 (法人会担当)	植木 昇	(留任)	植木 昇	(留任)
管理運営第一部門 統括国税徴収官	三浦 孝和	鹿沼税務署 管理運営部門 統括国税徴収官	藤田 めぐみ	西川口税務署 管理運営第一部門 統括国税徴収官
管理運営第二部門 統括国税徴収官	松下 恵美子	(留任)	松下 恵美子	(留任)
管理運営第一部門 総括上席国税徴収官	井上 陽介	所沢税務署 管理運営第二部門 上席国税徴収官	佐藤 知佳	古河税務署 総務課 課長補佐
徴収部門 統括国税徴収官	新野 利春	上田税務署 徴収部門 統括国税徴収官	高村 幸一	栃木税務署 特別国税徴収官(徴収担当) 特別国税徴収官
個人課税第一部門 統括国税調査官	笹野 奈美子	藤岡税務署 個人課税部門 統括国税調査官	小野里 洋子	竜ヶ崎税務署 個人課税第一部門 統括国税調査官
個人課税第二部門 統括国税調査官	仲沢 達也	(留任)	仲沢 達也	(留任)
個人課税第一部門 総括上席国税調査官	加藤 理恵	越谷税務署 特別国税調査官(所得担当) 上席国税調査官	松澤 里佳子	館林税務署 総務課 課長補佐
資産課税部門 統括国税調査官	栗原 雄二	鹿沼税務署 資産課税部門 統括国税調査官	伊草 暁志	下館税務署 資産課税部門 統括国税調査官

# 法人税の電子申告は 4社に3社がALL e-Taxです！！

国税庁では、納税者や税理士の皆様の利便性向上と税務行政の効率化のため、添付書類（財務諸表や勘定科目内訳明細書等）を含めたe-Tax（ALL e-Tax）を推進しています。



## ALL e-Tax のメリット

### 業務の効率化



発送の手間や税務署へ行く手間を解消

### ペーパーレス化



書類の保管場所が不要  
遠隔地でも書類が確認可能

### コスト削減



郵送料、印刷代、交通費の削減



## 法人税の電子申告のQ&A

01

添付書類を含めたe-Tax（ALL e-Tax）の利用はどのくらい進んでいますか？

法人が主要な別表や財務諸表など、申告に添付すべきものとされている書類をe-Taxで送信した割合は**74.1%**（令和4年度）です。

02

e-Taxで送信できる添付書類のデータ形式は決まっていますか？

法令により、提出する書類ごとにデータ形式が定められています。  
 ♪財務諸表 XBRL形式・CSV形式  
 ♪勘定科目内訳明細書 XML形式・CSV形式

※ 上記の添付書類はPDF形式による提出が認められていません。

03

CSV形式で財務諸表を作成し、e-Taxで送信する方法を教えてください。

「[国税庁動画チャンネル](#)」  
に動画を掲載しています。

※ 財務諸表データの提出方法については裏面をご覧ください。

YouTube  
「[国税庁動画チャンネル](#)」



**Check**

### 財務諸表データの作成方法

〔「会計ソフト」と「税務（申告）ソフト」の互換性に応じた対応〕

**パターン①** ソフト間に互換性がある

会計ソフト → [XBR/CSV 財務諸表データ] → 税務（申告）ソフト

税務（申告）ソフトからe-Taxに送信することができます！！

※ 会計ソフトからのデータの出力方法や税務（申告）ソフトへの取り込み方法は、ご利用のソフト会社にお問い合わせください。

**パターン②** ソフト間に互換性がない

会計ソフト → [CSV 財務諸表データ] → 作成 → [標準フォーム CSV 財務諸表データ] → e-Taxソフト

標準フォームを活用し、CSV形式のデータを作成します。  
作成後、e-Taxソフトからe-Taxに送信することができます！！

※ ご利用の税務（申告）ソフトによっては、国税庁標準フォームに加工した財務諸表データ（CSV形式）を取り込んで送信することも可能です。

**Check**

### 財務諸表データのe-Tax送信方法

**パターン①** 申告データと同時送信

税務（申告）ソフト → [XML 申告データ] → [XBR/CSV 財務諸表データ] → e-Tax

**パターン②** 申告データ送信後にe-Taxソフトで追加送信

税務（申告）ソフト → [XML 申告データ] → e-Tax

e-Taxソフト（追加送信） → [XBR/CSV 財務諸表データ] → e-Tax

※標準フォームの場合はCSV形式

詳しくは、e-Taxホームページをご覧ください。

財務諸表データの送信



## 本会



決算期別説明会  
令和6年7月18日



広報・組織委員会  
令和6年8月8日

## 女性部会



通常総会  
令和6年5月17日



正副部会長会議  
令和6年7月29日



女性フォーラム広島大会  
令和6年4月18日

## 青年部会



通常総会  
令和6年4月25日



租税教室  
令和6年7月11日

# 地区会たより

## 古河地区会



女性部会定時総会  
令和6年5月16日



古河・総和・三和地区会合同税務研修会  
令和6年6月5日

## 坂東地区会



通常総会（移動総会）  
ならびに親睦ゴルフ大会  
令和6年6月4日



通常総会  
令和6年6月13日



## 境地区会



通常総会  
令和6年6月18日



青年部会通常総会  
令和6年6月18日



税務研修会  
令和6年6月18日

## 総和地区会



通常総会  
令和6年6月13日

## 総和・三和地区会



女性部会講習会  
令和6年7月8日

## 三和地区会



通常総会  
令和6年6月7日



女性部会通常総会  
令和6年5月22日



青年部会通常総会  
令和6年5月23日

## 五霞地区会



税務研修会  
令和6年6月19日



通常総会  
令和6年6月19日

# みんなで 「食品ロスの削減」に 取り組んでみよう!



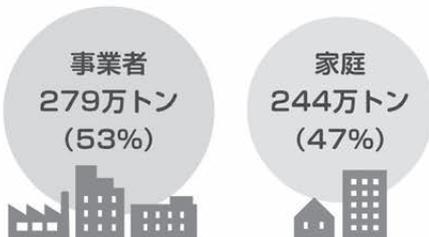
## 「食品ロス」ってなんだろう?

まだ食べることができるのに、捨てられている食品のことをいいます。

日本の「食品ロス」は年間523万トン<sup>(※)</sup>で、食品ロスの約半分は家庭からでています。日本の人口1人当たり、毎日、おにぎり1個分(114g)の食べ物を捨てている計算になります。



日本全体で年間523万トン



(※) 令和3年度推計 (農林水産省・環境省)

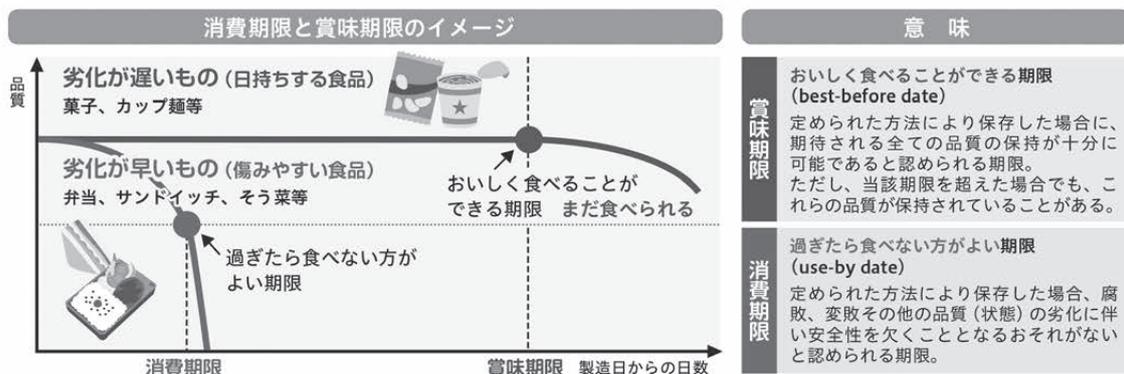
## 「食品ロス」を減らすには……

食品の期限表示を正しく理解することが大切です。

「消費期限」と「賞味期限」を正しく理解することで「食品ロス」の削減につながります。

「消費期限」 → 「過ぎたら食べない方がよい期限」  
 「賞味期限」 → 「おいしく食べることができる期限」

※表示されている期限は開封前の期限ですので、一度開封したら期限に関わらず早めに食べましょう。



(消費者庁「食品ロス削減ガイドブック」を基に作成)

# 今日から実践! ~身近な事から始めよう~

## 買物

### ① 事前に冷蔵庫内などをチェック!

メモ書きや スマホ等で食材を撮影して、期限表示とあわせて確認する方法が有効。

### ② 必要な分だけ買いましょう!

家にある食材を確認し、必要な分だけ買いましょう。

### ③ すぐに食べるなら、商品棚の手前から取りましょう。

商品棚の手前から奥にかけ、期限が長いものが置かれることが多く、奥から商品を取ると手前の商品が売れ残り、期限も近づき廃棄されてしまう場合があります。スーパーやコンビニ などでは、商品棚手前 に置かれた商品には値引きシールが貼られていることがあります。



## 調理

### ① 食べきれる量を作りましょう!

体調を把握、健康にも配慮。また、家族の予定なども考慮しよう!

### ② 残っている食材から使いましょう!

### ③ 調理を工夫してみよう! (ちょっとした工夫も楽しもう)

野菜の皮を薄く切ったり、食材によっては、茎や根元など食べられる物もあります。



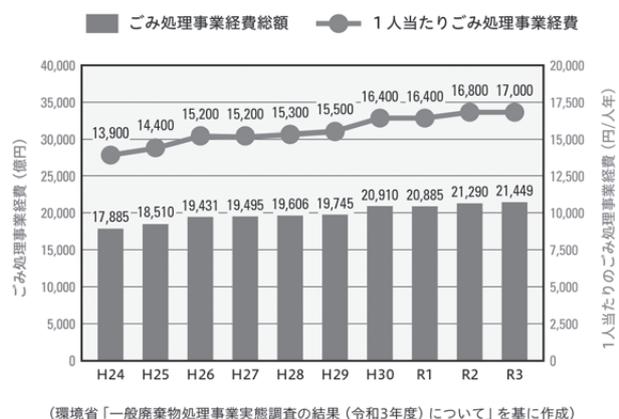
「食品ロス」を減らすことは……地球にもやさしいね

「食品ロス」削減は、地球温暖化の原因である二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) を減らすことに繋がります。食品は多くの水分を含んでおり、焼却時に多くのエネルギーを使用し、二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) が発生します。また、重量のある生ごみを減らすことでごみの運搬に使う燃料も減ります。

家庭からの食品ロスは、一般廃棄物の一部として処理され、焼却処分するための費用は、税金で賄われています。食品ロスを含む一般廃棄物の処理費用に年間約2.1兆円<sup>(※)</sup>が使われています。

(※令和3年度)

### ■ごみ処理事業経費



お問い合わせ先

古河法人会

電話番号 : 0280-48-6123

URL : <https://www.shakoga.com/>

~法人会 女性部会は「食品ロス」の削減に取り組んでいます~

全法連「食品ロス」  
サイトはこちら





さあ、保険の新次元へ。  
T&D 保険グループ

# 経営者の安心を より確かなもの に変えていきたい。

日本の会社の99%を占める中小企業。

経営者の悩みはそれぞれ異なり、多種多様。

社長ひとりで、社内のリソースで、解決するには難しいことがあります。

大同生命は保険だけでなく、あらゆる場面で経営者のお役に立てるよう、  
さまざまなプログラムやサービスをお届けしてきました。

これまで半世紀に渡り中小企業と向き合い、

ともに歩んできたからこそできる支援をここに。

保険とともに全力で経営者のみなさまをサポートしていきます。

## 経営支援

サステナビリティ経営支援  
健康経営®支援  
人材採用・育成支援  
災害時の安否確認  
情報セキュリティ対策支援  
など

病気・入院等で  
働けなくなった場合の保障  
お亡くなりになった場合の保障  
勇退される場合のそなえ  
など

## 経営者保障

※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

その安心で、企業とともに未来をつくる。

 **大同生命保険株式会社**

CM特設サイトはこちら

